

F★★★★★  
水性一液性浸透プライマー

# P-VII (ピーセブン)

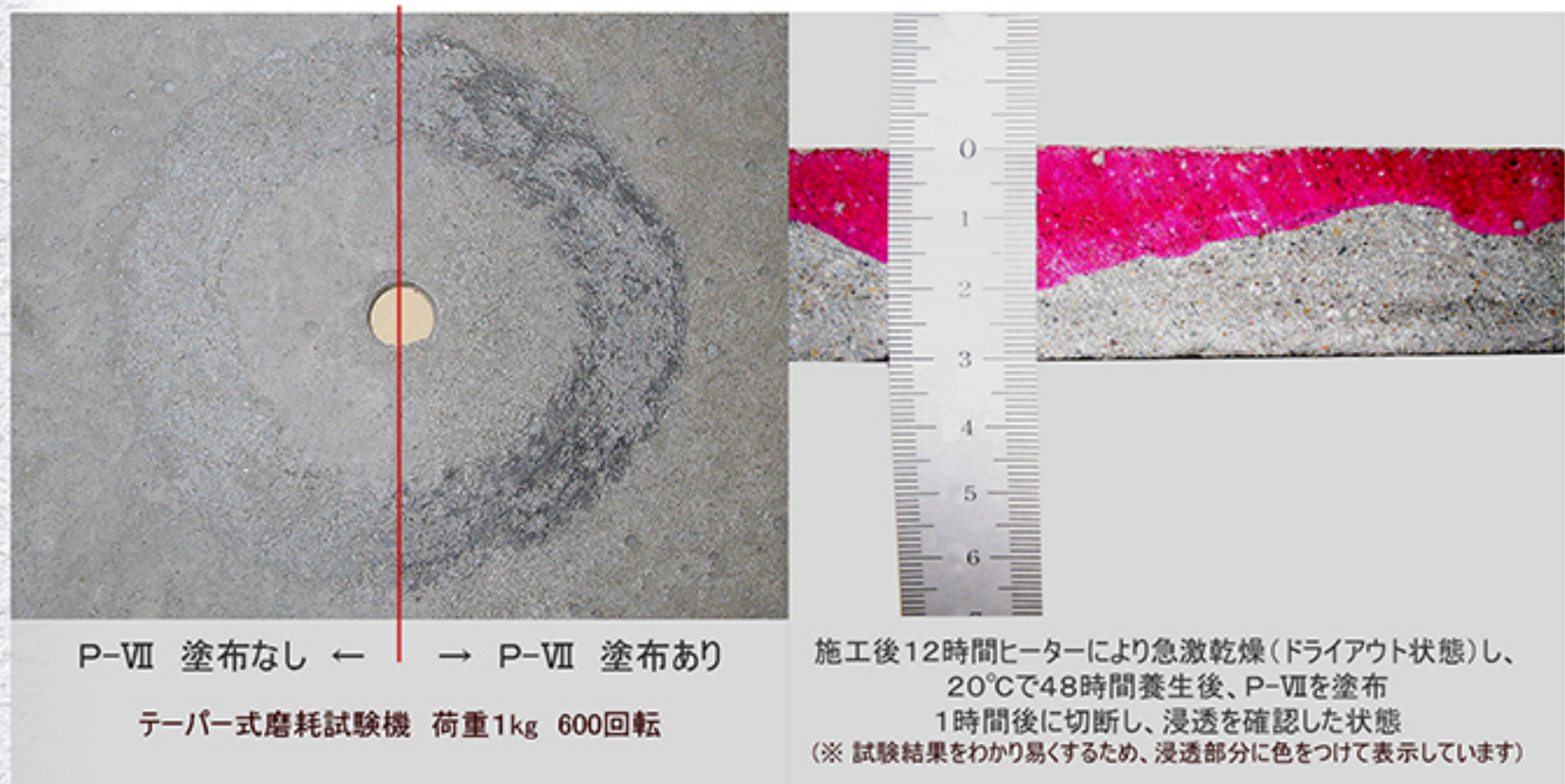
ナノテクノロジーが生んだ驚異の浸透力

 Pioneer Chemistry Industry  
パイオニア化学工業株式会社

## 水性一液浸透性躯体強硬材 P-VII(ピーセブン)とは

ナノテクノロジーによりポリマー粒子径を約4.7nm(ナノメートル)と水に近く小さくすることにより、脆弱化したコンクリートやモルタル等の躯体に素早く深く浸透して表層部分の硬化不足を補います

また、SL材打設時の吹き上がり防止剤としても有効で、しかもP-VIIの上にもそのままモルタル・コンクリートの施工が可能です



## 特徴

- 脆弱化したコンクリート・モルタルに素早く浸透
- 水性一液性で匂いもなく希釈する必要もなし
- P-VIIの上に直接モルタルを施工可能
- 事前にコンクリート・モルタルに混合すると、抜群のコテ離れと作業性が向上

## 用途

- 雨打たれ・凍害・ドライアウト時の躯体強化
- 事前にコンクリート・モルタルに混合して高温時期の養生材(耐ドライアウト)
- SL材の硬化不良時の躯体強化
- 経年劣化・中性化時の躯体強化
- SL材施工時の躯体からの吹き上がり防止
- 工場・倉庫などの防塵材
- 土壁・大谷石補修の下地強化

必ず原液で使用してください (200~500g/m<sup>2</sup>)

①レイトンス層・ホコリなど脆弱な部分は、表面をケレン・サンダーカップリングなどで除去し清掃してください

②清掃後ジョーロでP-VIIが溜まる位まで散布し、20分経っても残っているようでしたらローラーなどで他の場所へひろげてください

また、散布して10分以内にまだ吸い込みがあれば追加して散布してください



## 施工上の注意

降雨時および降雨前の屋外施工や気温0°C以下の施工は避けてください  
遅延剤として使用の際、高温時の施工は早めにコテ仕上げをしてください  
(特に高温や強風の場合)

塗布量・標準施工面積

標準塗布量: 200~500 g/m<sup>2</sup>  
標準施工面積: 32~80 m<sup>2</sup>/缶

容量

プラパール缶 16 kg 入





# P-VII 物性・性能データ

成分	ビニールナイロン置換重合体（水性）
外観	乳白色（乾燥後半透明）
粘度	100~180 cPa・s（25℃）
比重	1.09
粒子径	約 4.7 nm（ナノメートル）
PH	約 8

## ● 耐摩耗性

	300回転	600回転	900回転
無処理	2.1 g	3.7 g	7.6 g
P-VII施工面	0.4 g	0.8 g	1.7 g

テーパー式磨耗試験機（荷重1kg）

## ● 接着強度

	モルタル	エポキシ	FRP	MMA
無処理	0.55N/mm <sup>2</sup>	1.22N/mm <sup>2</sup>	1.13N/mm <sup>2</sup>	1.11N/mm <sup>2</sup>
P-VII施工面	1.0N/mm <sup>2</sup>	2.13N/mm <sup>2</sup>	1.93N/mm <sup>2</sup>	1.92N/mm <sup>2</sup>

建研式引っ張り試験機（4箇所測定平均・有機系上塗材はプライマーより施工）

## ● 脱水率

材令	1日	7日	28日	56日
無処理	3.50%	5.60%	6.10%	6.50%
P-VII施工面	0.50%	1.80%	2.70%	2.80%

養生条件（25℃ RH60%）

## 取扱上の注意

保管温度は5℃以上40℃以下で保管してください

直射日光を避けて、常温で保管してください

落下・破損がないように、荷崩れ防止等の配慮をしてください

河川・側溝などに絶対に破棄せず、産業廃棄物として各自治体の規定に沿って処分してください

## 安全上の注意

目・皮膚などの接触を防止するために、保護めがね・保護手袋など着用してください

目に入った場合は、清水で数分間洗浄し直ちに医師の診断を受けてください

皮膚に付着した場合肌荒れを起こす事がありますので直ちに水洗いをしてください

誤って飲み込んだ場合は多量の水を飲み吐き出した後、直ちに医師の診断を受けてください

詳細な内容につきましては製品安全データシート(SDS)をご参照ください

記載内容は製品改良などにより、断りなく仕様変更をする場合がありますのでご了承ください

